

發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常盤新聞

定部金貳圓 廣告費五號十二行 印刷費五號十二行 印刷費五號十二行 印刷費五號十二行

刊夕日九十月一十

常盤毎日新聞
齒並び自慢會の感想と貴き經驗
齒科醫 原 精一

若し皆様が眞に健康の有難さをよく理解したならば一匹の蠅にも一本の虫歯にも最大な不安と注意を御拂へになる事とせう、身体が病に胃されてから、口腔に堪ひ難い病が起つてから、病の恐ろしさを知るよりも、今の健康な身の誇りを何時までも持つて居て欲しいもので、診査當日の模様を見ますと、男より女の方に良人が多いのは何を物語るものでせうか、女性は生理的に口腔疾患に冒され易い

性質があるにもかゝらず、男性が女性に劣つて居たのはどう云ふ譯でせう、それは男性は一般に骨格と筋肉が女性に較べて發達して居ります、其の故に自分は健康であると思つて居るのではないでせうか、そして總てが不注意に流れ易い爲めではなからうかと思はれます、健康は骨格と筋肉ではありません、健康は比較的なものではありません、身體各部の發育の如何と、病原菌に對する抵抗力の如何とで、壯健不壯健が區別されます、内臓諸器官が健全である上に骨格と筋肉が發達すれば、それこそ眞の壯健美です、私共の使命は病苦から壯健へ導く事と同時、同時に壯健より病苦に陥らぬ事、

です常に私は壯健美其のものを見たいと希つて居りました、年來の希がなつて此の度の自慢會に依つて人の最良の口腔を見る事が出来たと云ふ事は非常な貴き經驗となり、入賞した人々はこの警城の口腔を代表する人々です、此の誇りを今の壯健美を何時までも永久に保持して失はない様にして戴きたい、之は私からの御願であります、私の心が皆様に分なりとも理解され常の健康診断を心掛けて下されたならば、警城の天地は健康美に飾られ誇り得る悦の地となるでせう (終り)

柏傳の
企刺子染料
相屋漆物店

看護婦派出所
の求めに應ず
平町南町
看護婦會
電話三〇七番

福壽
淋病 婦人病
包專 門
川門 莖
院病 村
部科 外

余釀造元
清酒 鶴仙
石城郡平窪村
松吉屋木店
電話二四一

各種 體醫
寒暖計 関内藥局
電四〇番

冬服新荷着
御氣に召す洋服が
澤山揃ひました
紺黒サージン スコ
ツチメルトン ニツ組
其他 立エリ上下
學生服豊富
警城平町二丁目
なかや洋服店
電二〇三番

醬油と味の旨
福島縣平町
鹽屋山崎本店
電話 營業部専用一〇番
一般用二七番
上野上車坂町四三
東京支店
電話長淺草五七二八番
振替東京六八三二二番

吳服類は總べて
の商標を御信用願ひます
安く良くは龜の標語です
必らず御満足して戴ける確信です
最近の當店へぜひお運びを願ひます
中野吳服店
平町三丁目(電話六七番)

新品入荷 いたしました
賣切れにならぬうちお求めを
森試食用ビスケット
高級品十種類輸入
一罐二十錢
ヤトモツマ
番四一二電

和洋銅鐵 釜屋商店
警城平町五丁目 電話一三九番

高級 逸獨
眼鏡 (メニスカス)
問「メニスレ
ンズを何ん
で皆さんが
お好みにな
るのです」
答「掛け心地
が良くて眼
や眼へは絶
對弊害がな
く晴々する
からです」
常盤屋
時計店
電話三三九番
警店眼鏡部は各品多敷取揃へ
電力應用で速時調整します

町平紺
吉田眼科醫院
牛鍋仕出相始め候
三二二二屋

食肉の好季
一般の御家庭に幾分
なりとも貢獻致した
い微意を持ちまして
品質第一を商號とす
る弊店の食肉を是非
御進め致します
牛豚肉問屋
大塚吉藏商店
平町四丁目川岸通り

内科・外科・花柳病科
耳鼻咽喉科・婦人科
赤心堂病院
平町田町電話四七五番

代價拾錢
藤田家傳
許正明目
藤田榮助
平町田町電話三二八番

遠藤パン

誠意の無い利権屋が

人騒がせなコケ齎し

排ねつけられた分水書類

小田炭礦社長小田吉次君の名を以て伏見町長に對し平町の上水道用水を大瀧發電所水槽より取入るる様既に縣知事に對しても

其書類

置いたから起工する關係上速かに此件を御詮議度しとの申出あつた事に御記憶に新らたな所であらう、所で町當局は果して縣知事が右の書類を受理して居るかどうかの點に就いてよく確かめて置かねばならなかつた爲の照會した結果縣當局としては漆畑青沼兩氏の

仲裁案

を基礎として解決の方法を運ばしめて

齒並らび自慢會の

褒賞授與式を舉行

▽新嘗祭を卜し

平陽實科女學校にて

本社主催齒並らび自慢會は既記の如く非常なる盛況裡に一等以下十等迄の入選者が決定した爲の來る廿二日の新嘗祭を卜し午前十時より來賓を招待し平陽實科女學校に於て褒賞授與式を舉行する事となつたが當日の順序は先づ擧式を宣して川崎本社長の挨拶あり審査長原精一氏の審査報告あつて褒賞授與に移り終つて來賓の祝辭演説及び受賞者總代

炭價を

吊り上げに

出炭制限申合

炭價の低落から久しく不況をかこつて居た炭礦業者は石炭の價格釣上げ策として昨年六月から本年五月までの出炭量を標準に出炭制限明年一月から實施することとなりその結果常警炭は茨城の無煙炭を加へて明年度

出炭高二百四十萬トンに制限された、磐城炭礦は右の期間内に出炭多かつた爲め殆んど影響ないが才年四十二萬トンの生産を見た入山採炭は昨年瓦斯爆發のあつ

町村長を始め

吏員の素行を調査

石城郡役所が

郡廢後の用意に

石城郡役所にては過般來極秘裡に各町村長を始め吏員の素行前科有無其他一身上に絡まる種々なる點について調査をなしつつあるがこれは郡役所廢止に伴つて町村吏員の向上

犯罪の

防止等を

す等である右に就いて郡當局は語る『現在の様に町村長が何事でも政黨といふものに丸め込んで仕事をせやうとするから何時になつても町村自治が完全に發達することが覺束ない許りでなく町村長や吏員の

性質の

よくないも

のを置くことになれば何時如何なることが出來ぬとも



丸顔の方の化粧法

丸顔の方は白粉を薄目に粉白粉もあまり濃くなくあごの下の所で止めるやうにつ

ため二十八萬五千トンに制限される事となつた右制限申合せは九州や北海道と異なり常警方面には影響極めて少ないと

列車事故防止

驛々學校で

平驛で列車事故防止の一策として學校生徒からこれを吹き込んで行くが近道で効果も多からうから近く諸學校と交渉して着手するが平驛長は語る『最も事故の多いのは學生列車で殊に新入

募集

文藝其他投稿を募集します

學生を迎へた新學年の候がいけないやうであるから明春三月頃から各學校と協力して講演宣傳を開始するつもりである』と

宇佐美藥店主押送

平署の手から助川署へ

重大な文書偽造

平町田町一〇活版所南隣りに堂々たる藥店を構へて居た自稱藥劑師宇佐美友二郎(三〇)は突然茨城縣助川警察より平署に逮捕方依頼され

けます。あまり濃い白粉をあごへつけますと、餘計顔が丈づまりに見えます。お化粧は長顔、丸顔によらず中心のたつた俗にいふ中高な顔な顔にお化粧しない。とそれだけでなくさへ平面的な日本人の顔でございませうから、ひたひや目のまはり鼻の下等はなるべく薄く

農業の改善に

働く農銀の金

▽拂ひ込みも

極めて成績が良好である

最近平町方面の金融界營業状態は不景氣知らずを發揮し預金の如き一般人の杞憂を裏きるほどの好成績を示してゐるが、原因は本郡農業界が養蠶から其他一般農作物が近年稀有の豊作なためである、殊に

農家を

相手とする

農工銀行平支店の如きは流石に好況の絶頂にある農家を控へてゐるだけに一層の繁忙を極めてゐるが尚ほこ

借入金

四十四萬八

千五百八十圓で

千五百八十圓で一件平均千八百圓の巨額に達してゐるがこの中貸出件数は九十八件の十五萬四千七百七十圓で一ヶ月平均貸出は三萬六千圓に該當してゐる、尙ほ農繁期であつた

去十月

の借入れ申

簡易な

年賦償還の

力を借りこれを資本として農業の發達改新をこゝろみやうとする自覺的觀念に出たものでこれ等農家は従つて拂込みに對する成績も極めて良好ださうであるからそれだけ農家の財政は潤澤であることを如實に物語るものであらう

水道委員再調

既報 平町水道委員は漆畑青沼兩

強盜殺人犯

平署に捕る

茨城縣久慈郡諸富野村大字西の内農細具幸一(三七)は平町字仲間町廿七久保木アキの方に水谷正志と稱し同居中の所茨城縣刑事課及び大子警察署よりの照會に依り強盜殺人容疑者として平署に逮捕さる

平町人事

△出生 △新川町二六 高萩高三郎氏三女芳

福助足袋

平劇場が無料

明廿日の晩は平驛前道道通りの平劇場にて福助足袋愛用者の慰安會を催す由であるが何れの店にても福助足袋を求めた客に對しては無料の招待券を贈呈するといふ

△三丁目二 鈴木四郎氏長女幸子

婚姻

△新川町九 人力車業大内昌吉氏

(二五)茨城縣水戸市山本リ

(一八)

△南町五一 河魚商藤岡規氏(三三) 相馬郡福浦村永光子(一八)